

2020年5月11日

多摩市長 阿部裕行 様

多摩市議会 フェアな市政
折戸小夜子（代表）
岩永ひさか
大野まさき
しらた満

新型コロナウイルス感染症対応に関する緊急要望（その3）

新型コロナウイルスによる感染症の感染拡大については、緊急事態宣言が延長され、いまだ収束の糸口が見えていないと言えない状況です。

国や東京都は緊急対策を実施し、多摩市に対し、自治体裁量で活用できる交付金等が支出されていると思います。多くの方が今回のコロナウイルス感染症に伴う経済活動への影響を受け、厳しい生活を余儀なくされていますが、なかでも、もともと低収入で暮らすひとり親世帯の場合、学校休校等ともあわせ、さらに深刻なダメージを受けています。

神奈川県川崎市ではこの事態を受け、児童扶養手当受給世帯に対し緊急的措置とし、2万円の上乗せを行うことを発表しましたが、東京都多摩地域においても昭島市ではひとり親世帯に対する支援が行われると伺っております。多摩市でも国や東京都からの交付金などを活用し、ひとり親世帯の窮状に目を向けた心配りをされますようお願いするものです。また、あわせて就学援助対象世帯についても支援していただくようお願いするものです。

【要望事項】

1. 3月末時点における児童扶養手当受給世帯に対し、児童一人当たり5万円の上乗せをするとともに、児童育成手当受給世帯についても児童一人当たり2万円の上乗せを行い、手続きを簡略化し、速やかに支給を行うこと。
1. 就学援助対象世帯に対し、児童一人当たり2万円の給付を実施すること。